

4 企業規模別（民営企業）の状況

民営企業の労働組合員数（単位労働組合）は876万3千人で、前年に比べて5万9千人（0.7%）増加している。

これを企業規模別にみると、1,000人以上規模が576万9千人（全体の65.8%）と6割以上を占め、300～999人規模が115万1千人（同13.1%）、100～299人規模が58万6千人（同6.7%）などとなっている。（第4表）

第4表 企業規模別（民営企業）労働組合員数及び推定組織率（単位労働組合）

令和2年調査

企業規模	労働組合員数				雇用者数 ¹⁾	推定組織率
	対前年差	対前年増減率	構成比			
	千人	千人	%	%	万人	%
計 ²⁾	8,763	59	0.7	100.0	5,395	16.2
1,000人以上	5,769	85	1.5	65.8	1,379	41.8
300～999人	1,151	-8	-0.7	13.1	1,533	11.3
100～299人	586	-8	-1.4	6.7		
30～99人	181	-4	-2.1	2.1	2,401	0.9
29人以下	24	-1	-5.9	0.3		
その他 ³⁾	1,052	-4	-0.4	12.0

注：1) 「雇用者数」は、労働力調査（総務省統計局）の全産業雇用者から官公を除いた数値である。

2) 「計」は、企業規模不明を含む。

3) 「その他」は、複数企業の労働者で組織されている単位労働組合及び企業規模不明の単位労働組合の労働組合員数を含む。